

令和5年度 女鳥羽中学校グランドデザイン～「自問」を核とした学校づくり～

学校教育目標

「学ぶ心」「思いやる心」「鍛える心」を磨き、自立する生徒

＜学ぶ心＞ 発見玉
 ○興味・関心をもってモノ・人・事と関わろうとする。
 ○見たり、感じたり、考えたりしたことを表現し伝えよう。

＜思いやる心＞ 親切玉
 ○自己との対話を基盤に、仲間・地域・自分の良さを大切にする。

＜鍛える心＞ がまん玉
 ○目標を持ち、今より高い自分を目指して活動に粘り強く取り組む。

- (1) 授業改善と学力向上に向けて
 - ・全ての授業で学び合いの時間をつくる。【思考力・判断力】
 - ・聴き合うこと、発信することを大切にする。【表現力】
 - ・課題を明確にし、ふり返りの時間を充実する。【学びに向かう力】
 - ・家庭学習の充実と意欲の向上。【知識・技能】
- (2) 評価と連携
 - ・生徒、保護者による授業アンケート
 - ・職員、生徒自身による見返しと地域への発信。
- (3) 教職員の研修・連携
 - ・教科を超えた連携〔各教科でデータ化〕
 - ・職員研修の充実〔他校参観、教科内での参観〕

Well-Being

令和5年度 重点目標
『学びを深める』
 秩序ある集団生活を基盤として、生徒が課題に意欲的に関わり、その中で自己との対話や新たな発見を通して、より高い自己の実現を目指す。

自立する生徒

「学ぶ心」 「思いやる心」 「鍛える心」

自問教育

【教科指導】
 研究テーマ
「対話と協働を通して学びを深める学習」
 ～友の考えを参考に自分の考えやイメージを深め、表現する力を磨く～
 ○意欲・関心を高める ○基礎的・基本的な内容の定着を図る
 ○表現力を高める ○学びを活用する場面づくり
 ・全校研究 ・授業を見合う週間 ・校内研修会
 ・初任者研修 ・自主学習の充実 ・テスト前学習会

【特別活動】
 ① 学級活動
 ② 生徒会活動
 ・生徒集会、週間活動、点検/当番活動
 ・開校記念祭、奉仕活動
 ③ 行事
 ・入学式、卒業式 ・宿泊行事
 ・強歩大会
 ④ 部活動

【生徒指導】
 ○チームで取り組む
 ○良さを伸ばし、認める
 ○中学生として自覚（誇り）を持たせる
 ①生活指導
 ・生徒会との連携
 ・家庭と連携
 ・挨拶 ・時間 ・身だしなみ
 ②生徒理解
 ・スクールカウンセラーとの連携
 ・行政、医療、民間施設との連携
 ③各種教育の充実
 ・キャリア教育の充実
 ・行事を通じた集団づくり

【道徳教育】
 ○考え、論議する授業の実践
 ○お互いの価値を認め、自分の考えを伝え、わかり合おうとする生徒の育成
 ○自己と対話する場の設定

【特別支援教育】
 ○全ての生徒の学びの保障
 ○支援会議、学びの場の見直し

【人権教育】
 ○自他を尊重できる生徒の育成
 ・多様性の理解(LGBTQ等)
 ○セルフエスティーム・レジリエンスの育成
 ・自分自身を大切にするために
 ○コミュニケーション能力の向上
 ・人権教育月間 ・人権アンケート

【健康・体力】
 ・体育祭 ・学年レク
 ・強歩大会 ・生徒会企画

【小中連携】
 ・小中連絡会
 ・体験授業 等

【地域との連携】
 ○女鳥羽中応援団(CS)運営委員会の充実
 ○PTA 活動への協力
 ○生徒会による地域連携活動の活性化
 ○発信(学校便り、学年便り、HP等)
 ○評価(保護者、地域)
 ・授業参観日 ・保護者懇談会 ・地域人材の活用
 ・地域の行事や諸活動とのかかわり

自問教育

- ・自問清掃実施
- ・自問ノートの記入→自己評価
- ・自己変容の充足感・満足感
- ・道徳や集会活動との連携
- ・自己の行為の見返しと実践への動機づけ
- ・自問集会